

# 茨木市立男女共生センター ローズWAM 様



公衆Wi-Fi導入キットと無線LANアクセスポイントで、  
市民が安心して使える公衆Wi-Fi環境を構築

目的・課題  
公衆Wi-Fi導入

業種  
官公庁・自治体

導入商品  
Wi-Fi  
(無線LAN)

公共施設でのオンラインイベント開催へのニーズ増加に対応するため、公衆Wi-Fiが利用できる利便性の高い環境を構築



## 導入先プロフィール (2021年8月現在)

施設名	茨木市立男女共生センター ローズWAM
所在地	〒567-0882 大阪府茨木市元町4番7号
URL	<a href="http://www.rosewam.city.ibaraki.osaka.jp/">http://www.rosewam.city.ibaraki.osaka.jp/</a>

大阪府茨木市の市立男女共生センター ローズWAMは、男女共同参画社会実現のための拠点施設として市民のさまざまな活動を支援しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、セミナーやイベントのオンライン開催やオンライン会議で施設を使いたいという要望が増加しました。そこで、茨木市は同施設への公衆Wi-Fi環境の導入を決定。総務省の公衆Wi-Fiの認証基準に関するガイドラインに適合したバッファローの公衆Wi-Fi導入キットと法人向け無線LANアクセスポイントを使用し、最終的に市内の計4施設を遠隔で一括管理できる、利便性の高い公衆Wi-Fiの環境を構築しました。

## 課題

イベントのオンライン開催  
テレワーク需要が増加

- 1 コロナ禍で対面の講座に制限 ▶ オンライン開催用の通信が必要
- 2 オンライン会議やテレワーク需要の増加 ▶ テレワークスペースの提供

## 対策

- 1 公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT(フリースポット)」を導入
- 2 市内の計4施設の公衆Wi-Fiを遠隔で一括管理できる環境を構築

## 効果

- 1 ホール・料理工房で  
公衆Wi-Fiの利用が可能に ▶ オンラインイベントの開催が可能に
- 2 会議室・学習フロアで  
公衆Wi-Fiの利用が可能に ▶ テレワーク・オンライン講座の受講が可能に

市民の要望に沿った  
公衆Wi-Fiを提供

# お客様インタビュー

茨木市 市民文化部  
人権・男女共生課  
男女共生センター ローズWAM 所長  
藤井 紫津子氏

茨木市 企画財政部  
財産活用課  
課長代理 兼 保全活用係長  
高石 恵太氏



## 公共施設として利便性の良さと高いセキュリティを両立させた公衆Wi-Fiを構築。 講座、イベントのオンライン開催やテレワーク需要など利用者の多様な要望に対応。

### 概要

- 講座のオンライン開催ニーズに対応
- 市内4施設で公衆Wi-Fiが利用可能に

#### 市民からのイベントオンライン化要望に対応

茨木市立男女共生センター ローズWAMでは、講座やイベントのオンライン開催に対するニーズの高まりと、コロナ禍でのオンライン会議やテレワーク需要の増加に伴い、利便性の良さと高いセキュリティを両立した公衆Wi-Fiが必要だと認識していました。

#### 市内4施設で公衆Wi-Fiを導入、管理を一元化

茨木市では、公衆Wi-Fiを市民が使用できるように、公共施設を有効活用した環境整備を決定。最終的に市内の4施設で、認証システムを備え、セキュリティの高い公衆Wi-Fi環境を導入するとともに、Wi-Fi環境を遠隔で一括管理できる環境を整備し、省力化にも成功しています。

### 目標・課題

- イベントのオンライン化の要望が増加
- 高いセキュリティは不可欠

#### オンライン講座開催・テレワーク需要が急増

茨木市 市民文化部 人権・男女共生課 男女共生センター ローズWAM 所長の藤井 紫津子氏(以下、藤井氏)は、「コロナ禍で施設の利用制限があり、イベントのインターネット配信や来館できない方への啓発のためオンライン化の取り組みを進められな

いかに市内関係課と検討していた」と話します。  
**公共施設のため、利便性に加えセキュリティは必須**  
加えて藤井氏は「公共施設が公衆Wi-Fiを提供するにあたり、利便性の良さとセキュリティを両立させる必要がある」と考えていたと言います。茨木市 企画財政部 財産活用課 課長代理兼保全活用係長 高石 恵太氏は、「市内の他施設でも同様の要望や悩みがあり、幅広い施設でオンライン化を図る必要があると考えた」と付け加えました。

### 解決策

- 総務省ガイドライン適合機器を導入
- 遠隔メンテナンスを実現して省力化

#### 実績が多く信頼性が高い「FS-M1266」を選択

市は公衆Wi-Fiの環境整備を決定。総務省が定めた公衆Wi-Fiの認証基準に関するガイドラインに適合するバッファローの公衆Wi-Fi導入キット「FS-M1266」と、無線LANアクセスポイント「WAPM-2133TR」「WAPM-1266R」「WAPS-1266」にて公衆Wi-Fiの環境構築を行いました。「FS-M1266」で利用可能な公衆Wi-Fiサービス「FREESPOT(フリースポット)」の認証システムは、自治体での採用実績が多く、信頼性を感じましたと藤井氏は話します。

#### 他施設にも導入し一括管理できる環境構築に

最終的に計4施設で「FS-M1266」を導入し、公衆Wi-Fiを整備。さらに、災害時に避難所となる4施設のWi-Fiをパスワードなしで通信できる「緊急時モード」への一斉切り替えができ、ローズWAMで遠隔一括管理できるネットワーク管理ソフトウェア「WLS-ADT」を導入し、省力化にも成功しました。

### 効果

- 各施設で公衆Wi-Fiの利用が可能に
- 市民から好反応。今後の展望広がる

#### 使用目的に応じた場所と通信の提供が可能に

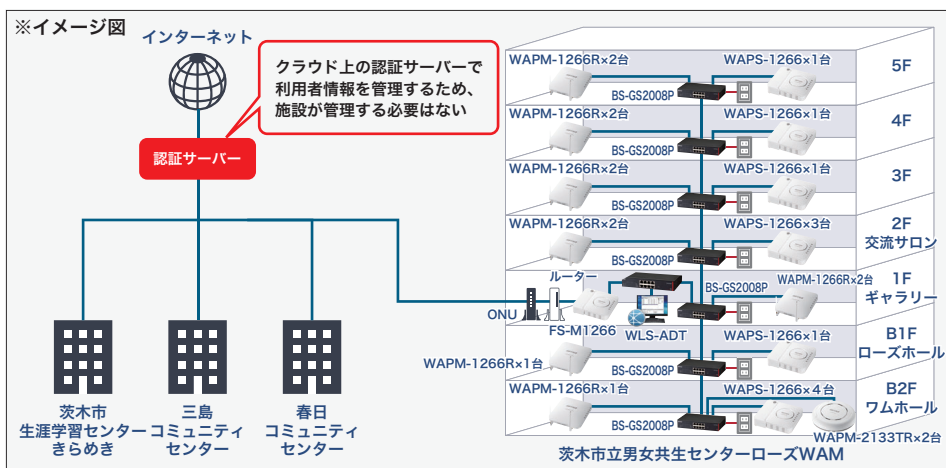
公衆Wi-Fiの導入により、ローズWAMをはじめとする茨木市内の4施設では、フロア別の利用者ごとに利用時間を設定して管理するなどして、イベントの発信やオンライン授業の配信、テレワークといった使用目的に応じた、場所と通信を市民に提供できるようになりました。

#### 広報誌で告知後、すぐ反応があり効果を実感

市の広報誌で告知をすると、すぐに「Wi-Fiが使えるなら利用したい」と反応があり、手応えを感じたという藤井氏は「オンライン講座への参加が新しい講座への参加のきっかけになれば」と今後の展望を話しました。



1Fネットワークギャラリーに設置された「WAPM-1266R」



「茨木市生涯学習センターきらめき」「三島コミュニティセンター」「春日コミュニティセンター」にも「FS-M1266」を導入し公衆Wi-Fi環境を構築。部屋の規模に合わせた適切な無線LANアクセスポイントを使い分け、管理ソフトウェア「WLS-ADT」により「男女共生センター ローズWAM」での一括管理と省力化を達成した。

### 導入商品

公衆Wi-Fi サービス  
「FREESPOT  
(フリースポット)」  
導入キット



FS-M1266

11ac/n/a & 11n/g/b  
DFS障害回避機能搭載  
トライバンド 法人向け  
無線LANアクセスポイント



WAPM-2133TR

11ac/n/a & 11n/g/b  
DFS障害回避機能搭載  
法人向け  
無線LANアクセスポイント



WAPM-1266R

IEEE 802.3at対応  
PoEスイッチ  
8ポートモデル



BS-GS2008P